

授業科目名	音楽の基礎	担当教員名	池内 恵美
科目区分	教職・保育に関する科目	施行規則に定める科目区分 等	大学が独自に設定する科目
必修・選択/単位数	必修 / 2単位 (60時間)	授業方法/担当形態	演習 / 単独
開講学年/学期	1年 前期 (1-2期) / 年間開講数 2講座	特記事項	※実務経験のある教員等による授業 ピアノ、声楽指導者として音楽教室を主宰している経験を活かし、音楽の基礎的知識、技能の習得のための指導を行っている。
授業の概要及び全体目標	子どもの音楽表現活動を支えるために必要な音楽の基礎的な知識を学び、技能を習得します。具体的には楽譜を正確に読むために楽典を理解し、ソルフェージュの演習課題を通してリズム感と音程感を養います。また、子どもの歌の弾き歌いや合唱を通してハーモニーの美しさを感じ、お互いが協力することの大切さを学び、音が重なり合う美しさを体感することで、子どもたちに伝えるための表現力を身に付ける。理論と実践を交えながら授業を進めていきますので、授業を受講する準備として、予習と復習を効率的に取り入れて保育者として必要な音楽の知識と技能を習得することを目指します。		
到達目標	(1)子どもの音楽表現活動を支えるために必要な音楽の基礎的な知識と技能を身につける。 ①楽譜を正確に読むために楽典を理解する。 ②ソルフェージュの演習を通してリズム感と音程感を養う。 ③保育の現場で歌われる弾き歌いに関する基礎技能を習得し、弾き歌いができる。 (2)音楽を楽しみ、保育者としての表現力を高めることができる。 ①自主的な練習を継続して積み重ね、自己の表現力を高めることができる。 ②アンサンブルや合唱などのグループ活動を通して協働する力を育むことができる。 ③個人とグループの力が発揮できるような発表ができる。		
テキスト	「おんがくのしくみ 歌って動いてつくってわかる音楽理論」今川 恭子 (教育芸術社)		
参考書・参考資料等	「歌唱教材伴奏法」大学音楽教育研究グループ著(教育芸術社)、資料として自主作成したプリントを利用しながら授業を進める。		
成績評価の方法	○理解度・到達度チェック(筆記形式) : 40% ○課題(実技、ワークシートによる学びの過程等を評価) : 50% ○平常点 : 10%		
授業外(事前・事後)学習の方法、オフィスアワー等	事前指導については授業で指示する。事後学習については授業内容を振り返りワークシートにまとめる。 オフィスアワー : 授業前、授業終了後に質問を受け付ける。		
授業計画	授業の内容	到達目標番号	
第1回	楽譜の基礎知識Ⅰ 五線、音符記号、大譜表、小節線、音名、読譜課題(ト音記号)、歌唱課題(校歌)	(1)-①,(1)-②	
第2回	楽譜の基礎知識Ⅱ 音符と休符の名前と種類、付点音符、読譜課題(ハ音記号)、歌唱課題(校歌)	(1)-①,(1)-②	
第3回	楽譜の基礎知識Ⅲ 拍子と小節、反復記号、リズム課題(4分の4拍子)、歌唱課題(園生活をテーマにした子どもの歌)	(1)-①,(1)-②	
第4回	楽譜の基礎知識Ⅳ 調号と臨時記号、リズム課題(4分の3拍子)、歌唱課題(季節をテーマにした子どもの歌)	(1)-①,(1)-②	
第5回	音楽の基礎知識Ⅴ いろいろな音楽記号、リズム課題、歌唱課題(合唱)	(1)-①,(1)-②	
第6回	リズムと拍子Ⅰ 拍と拍子、弾き歌い課題(子どもの歌)、歌唱課題(合唱)	(1)-①,(1)-②,(1)-③	
第7回	リズムと拍子Ⅱ 強拍と弱拍、アウフタクト(弱起)、弾き歌い課題(子どもの歌)、歌唱課題(合唱)	(1)-①,(1)-②,(1)-③	
第8回	リズムと拍子Ⅲ 鍵盤アンサンブル課題とリズム課題、歌唱課題(季節をテーマにした子どもの歌)	(1)-①,(1)-②,(1)-③, (2)-①,(2)-②	
第9回	楽典内容の理解度・到達度チェック(筆記形式)Ⅰ 鍵盤アンサンブル課題とリズム課題、歌唱課題(生き物をテーマにした子どもの歌)	(1)-①,(1)-②,(1)-③, (2)-①,(2)-②	
第10回	音程Ⅰ 五線で読む、幹音程の理解、鍵盤アンサンブル課題とリズム課題、歌唱課題(生き物をテーマにした子どもの歌)	(1)-①,(1)-②,(1)-③, (2)-②,(2)-③	
第11回	音程Ⅱ 音程の分類、弾き歌いとリズム課題、歌唱課題(食べ物テーマにした子どもの歌)	(1)-①,(1)-②,(1)-③	
第12回	音程Ⅲ 派生音の音程、弾き歌いとリズム課題、歌唱課題(行事をテーマにした子どもの歌)	(1)-①,(1)-②,(1)-③	
第13回	実技発表Ⅰ 歌唱課題、読譜課題	(1)-①,(1)-②,(1)-③, (2)-①	
第14回	実技発表Ⅱ 鍵盤アンサンブル課題、リズムアンサンブル課題	(1)-①,(1)-②,(1)-③, (2)-①	
第15回	楽典内容の理解度・到達度チェック(筆記形式)Ⅱ	(1)-①	

授業計画	授業の内容	到達目標番号
	授業の内容	到達目標番号
第16回	楽曲理解 転調と移調について、弾き歌い課題、歌唱課題（子どもの歌）	(1)-①,(1)-②,(1)-③
第17回	和音Ⅰ 和音の種類、三和音の種類、弾き歌い課題、歌唱課題（子どもの歌）	(1)-①,(1)-②,(1)-③
第18回	和音Ⅱ 長三和音の構成、短三和音の構成、弾き歌い課題、歌唱課題（子どもの歌）	(1)-①,(1)-②,(1)-③
第19回	和音Ⅲ 増三和音の構成、減三和音の構成、弾き歌い課題、歌唱課題（子どもの歌）	(1)-①,(1)-②,(1)-③
第20回	和音Ⅳ 基本形と転回形の種類、弾き歌い課題、歌唱課題（子どもの歌）	(1)-①,(1)-②,(1)-③
第21回	簡易伴奏のためのコードネームⅠ メジャーコード、マイナーコード、コードネームによる伴奏法の演習課題、歌唱課題（子どもの歌）	(1)-①,(1)-②,(1)-③
第22回	簡易伴奏のためのコードネームⅡ その他の三和音のコード、セブンスコード、コードネームによる伴奏法の演習課題、歌唱課題（子どもの歌）	(1)-①,(1)-②,(1)-③
第23回	楽典内容の理解度・到達度チェック（筆記形式）Ⅲ 合唱Ⅰ 発声法と発声練習、合唱曲（二部合唱）の読譜	(1)-②,(1)-③,(2)-①, (2)-②,(2)-③
第24回	合唱Ⅱ 2つのグループに分かれてパート練習、弾き歌い課題、歌唱課題（子どもの歌）	(1)-②,(1)-③,(2)-①, (2)-②,(2)-③
第25回	合唱Ⅲ 合唱曲を深く理解する、指揮法、指揮に合わせて合唱する、弾き歌い課題、歌唱課題（子どもの歌）	(1)-②,(1)-③,(2)-①, (2)-②,(2)-③
第26回	合唱Ⅳ 2つのグループに分かれて合唱曲を発表し、他のグループの演奏を聴き、感想を含めた意見交換	(1)-②,(2)-①,(2)-②, (2)-③
第27回	リズムアンサンブルⅠ リズムアンサンブル曲の読譜、弾き歌い課題	(1)-②,(1)-③,(2)-①, (2)-②,(2)-③
第28回	リズムアンサンブルⅡ リズムアンサンブル曲のパート練習と合わせ練習、弾き歌い課題	(1)-②,(1)-③,(2)-①, (2)-②,(2)-③
第29回	リズムアンサンブルⅢ リズムアンサンブル曲の発表、弾き歌い課題	(1)-②,(1)-③,(2)-①, (2)-②,(2)-③
第30回	楽典内容の理解度・到達度チェック（筆記形式）Ⅳ	(1)-①